

2024-25年度 黒田会長テーマ 一時を楽しむ ロータリーを楽しむ

第3168回例会 令和7年1月28日(火) 天気:晴 No. 21

2024-2025 年度

RI テーマ



会長 / 黒田 正志 幹事 / 小笠原正秀

クラブ会報委員 外山晃久 / 永江義澄 / 羽佐田芳和

例会日:火曜日 12:30 例会場:西尾コンベンションホール

事務局:西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL:0563-54-7770 FAX:0563-54-7050 URL:https://www.nishio-rotary.org

【本日のプログラム】

司 会 萩原竜治例会運営委員長 斉 唱「奉仕の理想」
 スピーカー 西尾市長 中村 健 氏「西尾市政の現状と今後の展開について」
 食 事 岸がみ



【会長挨拶】



新年早々、スポーツ界では嬉しいニュースがいっぱいです。まずは、男子ゴルフの開幕戦がハワイで開催され、松山英樹選手が11回目の優勝をされました。賞金は5億6000万円ほどということ。2番目に、元中日の岩瀬さんが野球殿堂入りされました。現役での成績は、通算1000試合に登板され、407セーブの日本記録を達成されました。3番目に元大リーガーのイチローさんがアジア人初、アメリカ野球殿堂入りされました。イチローさんの成績は通算3089安打、10年連続200本安打を達成されました。4番目に、プロボクサー井上尚弥選手が、世界スーパーバンタム級で、4回KO勝ちで王座を防衛しました。向かうところ敵なしという感じで、非常に強いです。5番目に、先日の日曜日、大相撲初場所では大関豊昇龍が三巴戦を制して優勝しました。横綱の照ノ富士が引退表明したので、豊昇龍が横綱になる可能性は非常に高いと思います。我々もスポーツ界に倣い、商売の大進撃といきたいものです。力を合わせてロータリーを盛り上げていきたいと思ひます。

また、先日開催された西尾マラソンでは、6653人の方がエントリーされ、5771人の方が42.195キロを完走しました。男子は北海道の布目航さんが2時間24分43秒で1位、女子は横山友里乃さんが2時間55分32秒で1位に入賞されました。男女が一緒に公道を走ることができる県内唯一のマラソン大会でした。当日は天気もよく、大いに盛り上がりました。私も浴道で観戦し、応援させていただきました。中村市長も、当日早朝、大会実行委員長としてスターターを務められ、大変ご苦労様でした。今後も西尾のために頑張っていたきたいと思います。

【委員会報告】

〈出席委員会〉杉田 明弘委員

本日の出席数 59名

欠席数 10名

出席率 85.51%

〈スマイルボックス委員会〉山尾ひろみ委員長

黒田正志君 西尾市長中村様、本日は西尾RCによるこそいらっやいました。卓話宜しくお祈ひします。

小笠原正秀君 中村西尾市長様、本日はようこそお越し下さいました。日頃は大変お世話になっております。本日は宜しくお祈ひいたします。

稲垣良次君 中村市長様、ようこそ西尾ロータリーへ。明るく希望あふれる未来の楽しみなお話をよろしくお祈ひいたします。



三浦康彦君 中村市長さん、本日卓話ありがとうございます。2月2日は中部日本剣道大会です。皆さま多数ご来場下さい。場所は西中の前の中央体育館です。

榊原康正君 中村市長、ようこそ。

羽佐田芳和君 中村西尾市長様、本日卓話宜しくお願ひします。

杉田明弘君 うれしい時はスマイルボックス。楽しい時もスマイル。でも今日は悲しい(さみしい)時のスマイルボックス。

鳥山欽示君 中村市長、ようこそ西尾RC。西尾マラソン大成功よかったですね。豚汁ふるまいご協力、稲垣会長ありがとうございました。

加藤典男君 中村市長、ようこそ西尾ロータリーへ。ご活躍、期待してます。

三浦眞澄君 中村市長、ようこそ西尾RCへ。西尾市の今後の展開についてのお話楽しみにしています。

山崎克弥君 中村市長様のご来訪を歓迎致します。卓話よろしくお願ひ致します。

岩瀬正広君 先日、出席委員会を行いました。副委員長、委員とも出席報告をしたいとの事でしたので、これからは交替でしたいと思います。皆様宜しくお願ひ致します。先週、妻の誕生日のお花を頂きました。ありがとうございました。車の後部座席に一日中置きっぱなしにしてしまい怒られました。

三宅千鶴君 西尾市長様、本日は宜しくお願ひします。

平野謙吾君 西尾市長様、卓話ありがとうございました。宜しくお願ひ致します。

足立俊君 西尾市長様、楽しみです。宜しくお願ひします。

【卓話】 西尾市長 中村 健 氏「西尾市政の現状と今後の展開について」



「人が輝き、まちが躍動する共生・共創のまちづくり」が2期目の市政運営のスローガンです。分断・格差を生まない社会を築いていきたい、多様性が尊重され、1人1人に居場所があり、希望ややりがいを持って生きていけるようにという意味が「共生」という言葉に込められています。行政運営やまちづくりは市民ニーズが複雑多様化しており、行政だけの発想ではうまくいかないことも多々あるため、企業の皆さんが持っている知恵や、市民の方々が持っている力を借りながら、西尾市を良くしていこうと同じベクトルを向いて、取り組んでいきたいという想いが「共創」という言葉に込められています。

新たな魅力に挑戦する街ということで、中小企業の持続可能な経営、市内での起業や創業、新産業創出等の支援と中心市街地の活性化を支援する西尾未来共創拠点「ニコラボ」を名鉄西尾駅高架下にて今年度の頭にオープンしました。ニコラボは、特定の分野に偏った支援をするわけではないので、ご自身の事業経営の中で、困ったな、何か相談したいなということがあれば、遠慮なくご相談いただければと思います。

第3回西尾マラソンを1月19日に開催しました。この西尾マラソンは、愛知県内で男女が参加できるフルマラソン大会が無いというところに目をつけて立ち上げました。第3回について、反省点はいくつかありますが、高い評価をいただきました。高評価のポイントは2点あり、1点目は沿道の声援です。温かい声援が途切れることがなかったと、多くのランナーの方々がコメントしていました。2点目は、給水ポイントの充実ということで、西尾マラソンは10数か所給水ポイントがあり、西尾抹茶のカヌレやイカフライのレモン煮、ウナギの蒲焼きなど、これでもかというぐらい西尾の特産品を出しており、42キロ走りますが、走り終わるとお腹がいっぱいになるという不思議な大会です。記録を狙う大会ではなくて、住民の方と触れ合い楽しむ大会というコンセプトでやっているのです。2つのポイントを強化して、より満足度の高い大会にしていきたいと思っています。

誰もがほっとする持続可能な街ということで、にしがま線の存続問題が挙げられます。令和7年度末までは存続が決まっていますが、令和8年度以降については3月ぐらいに方向性を出せるよう、名鉄と協議をしています。なくなるということはないと思いますが、費用的な負担が今より増える形にならざるを得ないと覚悟をしています。

共生社会実現のために、全世代の市民が集う多様な学び、交流の場として、生涯学習センターを建設するための実施設計をしています。いろんな背景や特性を持つ子どもたちが快適に楽しめる空間にし、共生社会を実現していくためのシンボリックな施設にしていきたいと思っています。来年度から工事が始まり、9年度の頭にオープンする予定です。

1人1日あたりの家庭ごみ排出量愛知県ワーストワンの返上に向け、啓発活動を実施しています。ごみの処理費に年間で20億円かかっています。市民サービスの中で1番お金がかかっているのがごみの処理となります。

誰もがキラキラと輝き、誇り・愛着の持てる街ということで、ふるさと納税によるシティプロモーション、西尾市の認知度向上及び魅力を知ってもらうための活動の強化、地域活性化や市内産業の振興を目指しています。ウナギはふるさと納税の柱ではありますが、それ以外にもエビやみりん、酵素玄米ラボという機械も人気があります。西尾市には、寄付が集まるだけの地域資源はたくさんあるので、力を入れていき市民サービスに還元できればと思っています。